第1号様式
所属進行表

業務運営進行表

（平成26年４月１日～平成27年3月31日）

	局名	部名	室・課（出先は所属）名	所属のホームページ
所属	労働委員会事務局		審査調整課	http://www.pref.kanagawa.jp/div/9301/

Ⅰ　業務概要

労働委員会は、労働者の団結権の擁護及び労働関係の公正な調整を図るため、主に労働組合と使用者間の紛争の解決を図る専門的な行政機関として、労働組合法に基づいて国及び各都道府県に設置されています。

具体的には、労使紛争に対するあっせん等による調整や、不当労働行為の審査を行っています。

Ⅱ　収支の状況

（単位：千円）

				第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	出納整理期間	累計
収入	収入科目	年間計画額		収入済額					
	諸収入				9				9
									0
									0
	収入計(A)		0	0	9	0	0	0	9
支出	事業経費	項目	(再)配当額	支出済額					
		事業費		75,869	11,988	18,916	19,013	16,154	5,316	71,387
		維持管理費							0
		計		75,869	11,988	18,916	19,013	16,154	5,316	71,387
	人件費　（注１）				59,123	39,387	59,928	38,372		196,810
	支出計(B)				71,110	58,303	78,941	54,526	5,316	268,197
差額(A)-(B)　（注２）					△ 71,110	△ 58,293	△ 78,941	△ 54,526	△ 5,316	△ 268,187

（注１）人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額（事業主負担分）及び退職手当相当額が含まれています。
（注２）差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。
（注３）各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

Ⅲ　職員配置状況

	区分	４月１日	７月１日	10月１日	１月１日
配置職員数	常勤職員	20	20	20	20
	上記以外の職員	1	1	1	1
	計（人）	21	21	21	21

Ⅳ　業務実施状況

１　調整事件に係る実績　　※取扱件数は各四半期末日の数値である。

項目	実績（単位:件）				
	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	累計
前四半期からの繰越件数	5	8	5	6	
新規受理件数	9	4	4	3	20
取扱件数	14	12	9	9	
処理済件数	6	7	3	6	22

２　不当労働行為事件に係る実績　　※取扱件数は各四半期末日の数値である。

項目	実績				（単位:件）
	第１四半期	第２四半期	第３四半期	第４四半期	累計
前四半期からの繰越件数	50	50	48	44	
新規受理件数	11	5	11	5	32
取扱件数	61	55	59	49	
処理済件数	11	7	15	12	45

Ⅴ　業務運営に関する評価

所属長評価	第１四半期	近年、事件数が増加傾向にありますが、労使紛争の解決を図る機関として、事件当事者に対して積極的な和解の促進や委員会運営の効率化などの工夫を図り、事件の早期解決に取り組んでいます。
	第２四半期	事件数が多い中、積極的に事件処理に取り組んでいます。引き続き事件当事者に対して積極的な和解の促進や委員会運営の効率化などの工夫を図り、事件の早期解決に取り組んでまいります。
	第３四半期	調整事件及び審査事件ともに順調に事件処理が進み、特に不当労働行為事件については今年度中で最も多い事件処理を達成しました。今後とも、積極的な和解の促進を図るなど、事件内容に応じた適切な対応を図ってまいります。
	第４四半期	調整事件及び審査事件ともに順調に事件処理が進んでいます。特に審査事件においては、裁判に準じた法令に基づく手続きを要するため一定の時間を要しますが、事案に応じて和解の促進等を図るなど、事件の早期解決に取り組んでいます。
	総合評価	平成26年度の調整事件の取扱件数（累計）は25件（前年度からの繰越5件、新規20件）で、うち22件（88.0%）を処理し、多くの事件が早期解決できました。一方、不当労働行為事件の取扱件数（累計）は82件（前年度からの繰越50件、新規32件）で、うち45件（54.9%）が処理できました。近年、事件数が増加傾向にある中、終結率で４年ぶりに50%台となり、件数では近年で最も多い処理実績となっています。 今後とも、事件の早期解決に向けて取り組んでいきます。

連絡先（電話番号）	045-633-5448